

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社熊本ファシリティ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具否的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・経営理念については週1回の全体朝礼、経営目標については月1回の経営執行会にて共有、実践している。 ・ホームページや40周年誌にて経営理念、KOSUGI VISION、Mission、Valueを公表し、社内浸透を図っている。								8	9										17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・年1回コンプライアンス研修を行い、法令違反事例等を共有し、社員の意識醸成に取り組んでいる。 ・就業規則に法令遵守の規定を明文化している。																		16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・役員が見積書や請求書等の最終確認を行い、公正な取引に取り組んでいる。											10							16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・専門部署 (SDGs委員会) を立ち上げ、バリューチェーン分析を実施し、自らの事業活動が社会・環境に及ぼす正と負の影響 (可能性) を把握・管理している。																		16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・自社独自のノウハウ等、知的財産や営業秘密保護の為、会議の場にて従業員に重要性を発信している。								8.2 8.3	9									16			
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・プライバシーポリシーをホームページ上で公開すると共に、個人情報保護マネジメントシステムをJISQ15001の要求に従い構築し運用している。 ・入社時に個人情報誓約書の誓約書を受け入れし、個人情報の保護に取り組んでいる。																		16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。 (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・入退去時にお客様アンケートを実施し、お客様の声を施策に反映させるなど双方向コミュニケーションを図っている。 ・年1回取引先や協力会社に対し、接遇等のアンケートを行っている。																		16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応 (ハラスメント・汚職・贈収賄防止) について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・事業パートナーとの対話を積極的にを行い、自社活動が及ぼす影響について把握し、サプライチェーン全体で環境対策や社会問題に対する取り組みを進めている。					5				8		10				12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画 (BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9			11			13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・経営者育成プログラム研修を実施する等、後継者の指導、育成に取り組んでいる。									8	9										17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5				8						12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めており、社内イントラにて就業規則等が確認できる体制を整えている。 ・コスト不動産ホールディングスとしてハラスメント等に関する相談窓口を設置している。(グループ各社も利用可能)				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・職場の健康と安全確保を目的として衛生委員会を設置し、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。			3					8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金の原則に沿って対応している。	●		・正社員やパートの雇用形態に関わらず、賃金体系を定め、同一労働・同一賃金の原則に沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・テレワークの導入や柔軟な休暇取得を推進すると共に、余暇の充実を図るため、グループ施設の優待や福利厚生の充実を図っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・読書を推進し、社員の知識向上・スキルアップを図るため「コスギライブラリー (本棚)」を設置している。 ・メンター制度の導入や資格手当の支給等、能力開発や教育訓練の機会を従業員に提供している。				4	5.5			8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断やインフルエンザ予防接種の費用補助を実施している。			3					8											17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材 (女性、外国人、障がい者、高齢者等) が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性管理職の比率に関するKPIを設定・公表している。 ・外国人、障がい者、高齢者雇用を実施し、ダイバーシティ推進を行っている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3									16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・時差出勤、テレワークの導入に加え、ウェブ会議など新しい生活様式に対する体制を整えている。			3					8	9.1		11	12									
	20	【デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・取引会社との発注書、請求書等の授受を電子化 (紙の書類からPDFファイルに変更して電子メール対応) での対応に取り組んでいる。								8	9.1		11	12									
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4			8	9			12									

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社熊本ファシリティ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・社内で発生する紙、缶、ペットボトル等について分別を徹底し、適切に処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・独自の管理ツールにて、自社のエネルギー使用量を把握し、削減に取り組んでいる。 ・施設内の照明をLED照明に変更し、エネルギー使用量の削減に取り組んでいる。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・独自の管理ツールにて、温室効果ガスの排出量を把握し、削減に取り組んでいる。 ・電気自動車を導入し、温室効果ガスの削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、マイバックやマイボトルを推奨し、プラスチックやレジ袋などの使用削減に取り組んでいる。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・管理物件に対するリノベーション提案を行い、既存物件の活用と廃棄物の発生抑制に貢献している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水型トイレを設置する等、事業所内の節水に取り組んでいる。						6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5		14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・事業所内で使用する備品についてはグリーン購入対象商品を積極的に購入している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・事業所内に樹木の植栽を行い、緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。													11.6 11.7		13.1 13.3	15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの供給に取り組んでいる。 ・施設内の照明をLED照明に変更し、エネルギー効率の見直しを図っている。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・社内にウォーターサーバーを設置し、プラスチック使用削減に取り組んでいる。														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・徒歩、自転車通勤の従業員にも通勤手当を支給し、環境に配慮した交通手段を促進している。											9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	・コスト不動産ホールディングスの各社毎のCO2排出量を算出し、SDGs委員会にて削減に向けた計画を立案（省エネ診断の実施、太陽光発電システムの設置、電気自動車の導入促進等）し、取り組んでいる。									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.17		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社熊本ファシリティ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																										
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・建物の安全性確保の為に「防災設備の点検・動作確認」、「貯水槽やブースターポンプなどの点検・清掃」、「エレベーターの点検」を徹底している。 ・管理物件を月に1回程度、巡回パトロールをして、共用部分の簡易清掃と物件の異常個所のチェックを実施している。			3.9								9					12.4											
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事業所については手すりやスロープを設置し、誰もが利用しやすい環境整備を行っている。											9.1	10	11.7												17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4						7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15							17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●										7						12.2	13.1		15									
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・中古物件の再生や空き家対策を通じて、中古住宅市場の活性化に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15								17		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域のスポーツチーム、行事への協賛を行っている。 ・子ども食堂、こども図書館、熊本城、医療従事者等への寄付活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										
	44	【防災・減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事業所内に飲料水を備蓄をしているほか、社員の緊急連絡網を作成し、防災対策を実施している。 ・自社ホームページ上にハザードマップポータルサイトを公開している。				4									11.5		13.1							16					
	45	【防災・減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●				1.5		3	4						10.2	11.5		13.1							16	17				
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●													9		11	12	13.1											
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・金融機関との連携により月1回SDGs委員会を開催し、事業活動における環境問題や人権問題をはじめとした社会課題解決に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・インターンシップや職場体験の受入れを行い、職業の学びの場を提供している。				4					8.6		10.2														17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・「ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度」に登録し、県内就職を促進する取組みを行っている。								8.5 8.6																17			
50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15								17			

25

25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。